



学校だより 10月号

さわやか

令和2年10月1日
かほく市立河北台中学校

【発行】
学校長 荒山 浩
生徒指導主事 川端勇一郎

□後期がスタート!~学習に力を~



かほく市立河北台中学校長 荒山 浩

あんなに暑かった夏も過ぎ、秋の気配を大いに感じる頃となりました。振り返れば9月3日に実施した体育祭においては、3年生を中心とした頑張りで、半日にもかかわらずとても充実した体育祭となりました。多くの笑顔いっぱいの生徒がいて本当に良かったです。また、15日に実施した3年長野バス旅行においても、多くの笑顔が見られました。1年の防災学習、2年の金沢自主プランでも充実した笑顔が多くあったと聞いております。更には新人大会が19・20日と行われました。結果は悔しいものが多かったのですが、部員たちはそれぞれ頑張りを見せてくれました。コロナ対策と熱中症対策の中、多くの笑顔と頑張る姿を見せてくれてありがとう。

さて、各行事の区切りがついた中、今年度も半分過ぎ、二学期の中間テストも始まりました。そのような中、皆さんの家庭での学習状況はどうか。まずは今日と明日、これまでの成果が出ることを願っています。ただ大切なのは、このテストのあとです。3年生は10月13日に統一テストが行われます。テスト結果の反省を活かし、これからも学習に力を入れていきましょう。文化祭もありますが、大切なのは日々の学習です。皆さんにはぜひ生きる力の一つである知力をより身に付けていって欲しいと思います。今後はより一層、授業中の集中度を高め、家庭学習時間を増やし、宿題を確実にやり、自分を高めていきましょう。そして、後期となり今、生徒会も学級役員も新しくなりました。心機一転できる機会でもあります。学年、学級のみんなで頑張れる、過ごしやすい学校にしていきたいと思います。

□後期生徒会役員新メンバー

生徒会会長	新田 紗也(3年)
生徒会副会長	高橋 蒼空(3年) 北出 莉穂(3年)
生徒会書記	大塚 政史(3年) 内潟 凜(3年)
生徒会会計	石田 陽南太(2年) 額見 董(2年)
生活委員長	高田 智仁(3年)
図書委員長	谷本 旭(3年)
保健委員長	紺谷 華蓮(3年)
環境委員長	宮坂 葵(3年)
情報委員長	奥田 桜太(3年)
JRC委員長	網本 英二(3年)
給食委員長	山田 心陽(3年)



学校行事より!

皆さんの大いなる活躍を期待しています。そして、誇りある河北台中学校にしていきたいと思います。

□ 10月の目標 「メリハリをつけた行動をしよう」

《生活》キーワード「**凡事徹底**」

- 毎朝7：30に登校する生徒が多くいます。
- 大きな声でさわやかなあいさつをする生徒がいます。
- 黙々と窓を磨き上げる生徒がいます。
- 一番に教室に来てファイルを配ってくれる生徒がいます。
- 真っ先に部活動の準備に取りかかる生徒がいます。



上に載せたみなさんの**共通点は、毎日（毎回）実践している**ことです。本当に感心します。

凡事徹底とは「なんでもないような当たり前の事を徹底的に行うこと」または「当たり前のことを他人の追従を許さないほど極めること」という意味です。一度や二度はできても続けることは簡単ではありません。

何か1つ心に決めた「自分ルール」を実践してみましよう。良いことの習慣はその人を大きく成長させてくれます。そんな人たちが集う河北台中であってほしいと願っています。

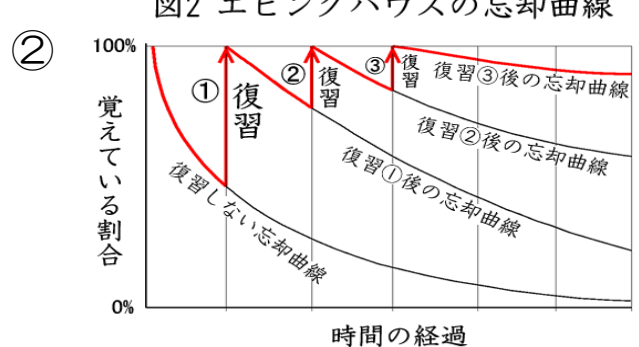
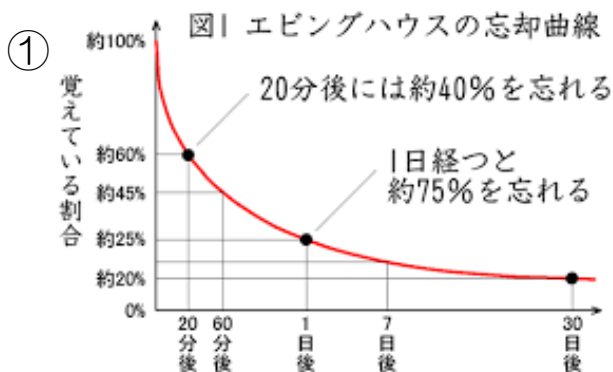
《学 習》キーワード「**復習**」

テストは自分の学習の力を確認する場です。**大事なのはテストが返された後の復習**です。下のグラフは「エビングハウスの忘却曲線」と言います。グラフ①は学習してから時間の経過と共に記憶した内容が忘れていく様子を表しています。1日経つと約70%忘れてしまいます。グラフ②は繰り返して復習をすると、記憶した学習内容を忘れないこと（忘れにくいこと）を表しています。

今月の学習目標は「テストを今後の学習に生かそう」です。そこで、生徒のみなさんに実践してほしいことをいくつか出してみました。

- 授業を大切にする。
- テスト返して弱点を理解する。
- 分からないことは質問する。
- テストの解き直しを2回以上する。
- 毎日家庭学習に取り組む。

知識だけではなく、社会を生き抜く力「忍耐力」や「自律心」も身につきます。



(出典) 時空先生のプリントドリルより